

製品紹介

MG3700A

ベクトル信号発生器

変調信号の出力方法

アンリツ株式会社

Copyright©2005、アンリツ株式会社
許可なしに転載、複製することを禁じます。

本書は、MG3700A ベクトル信号発生器から各種通信方式の変調信号を出力する方法について記載します。

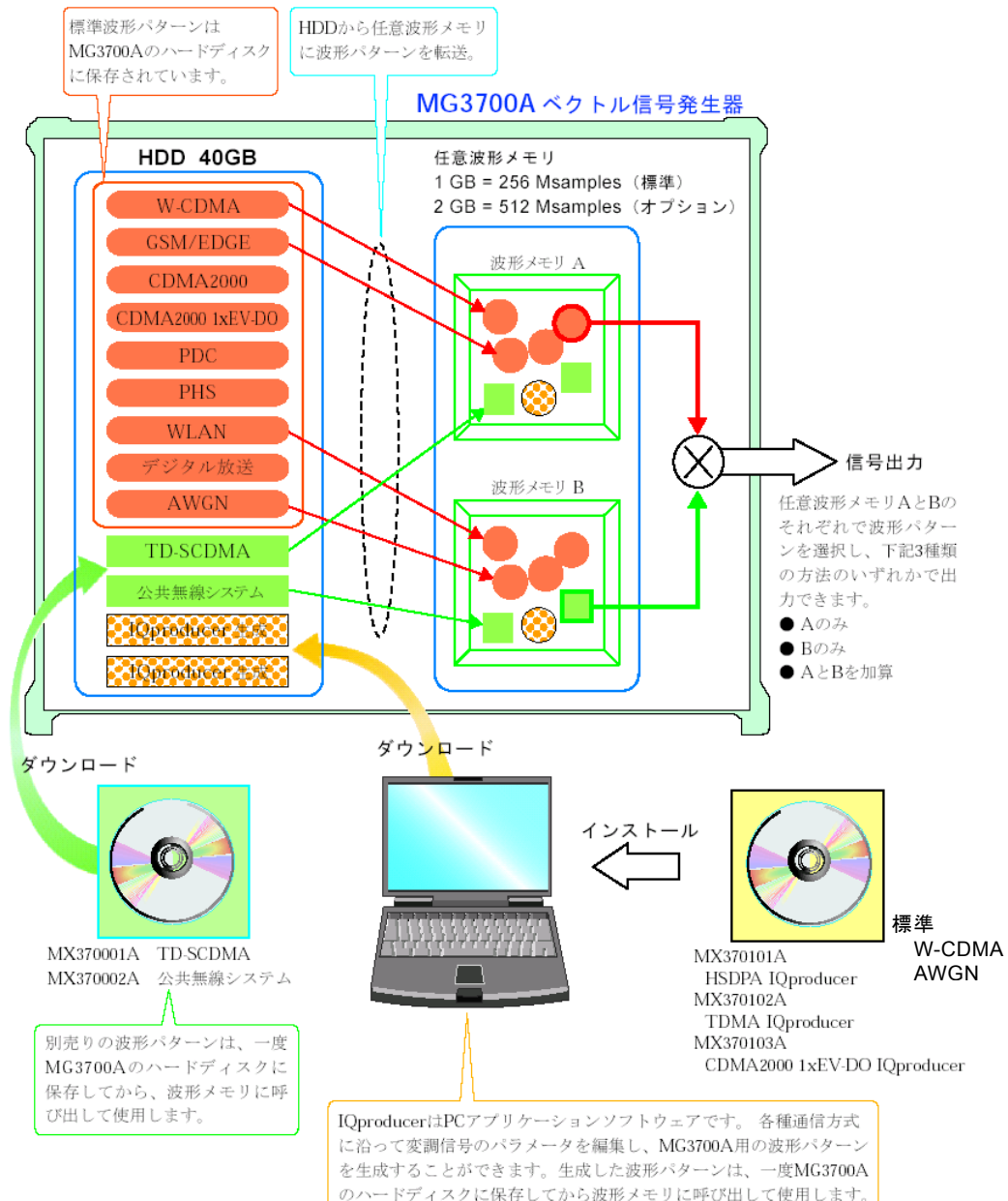
標準波形パターンはすべて本体内蔵のハードディスクに保存されています。オプションの波形パターンや、IQproducer・EDA ツールで生成された波形パターンも、すべて一度ハードディスクに保存します。

波形パターンを出力するためには、下記の手順が必要です。

1. MG3700A 内部ハードディスクから任意波形メモリにロードします。
2. 任意波形メモリの中の波形パターンから、出力させる波形を一つ選択します。

一度メモリにロードした波形は、波形パターンの容量に関係なく、異なる通信方式であっても瞬時に切り替えることができます。

また、電源をOFFにしても、次回電源をONにした時に前回のロード状態を覚えていて、自動的に同じ波形パターンをロードしますので同じ操作は不要です。



ハードディスクからメモリへのロード

- ・ 本体前面の [Baseband] を押します。
- ・ [F1 : Load Pattern to Memory] を押します。



- ・ [F2 : Select Wave Memory] を押して、波形パターンをロードするメモリをはじめに選択します。

ハードディスクの空き容量

メモリ A の空き容量

メモリ B の空き容量

ハードディスクからダウンロードする先(メモリ A or メモリ B)を選択

CF から波形を取り込む時に使用

- ・ [F1 : Select Package] を押して、ハードディスクからメモリにロードする波形の Package(通信方式別のフォルダ)を選択します。

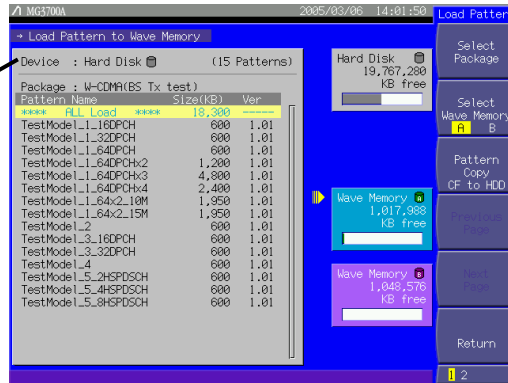
通信方式別の Package が表示されるので、ハードディスクからメモリにロードしたい Package を一つ選択

ハードディスクからメモリへのロード

- ・ 選択した Package 中の波形が表示されるので、いずれかの波形パターンを選択した状態で[Set]を押すとメモリにロードされます。最上部の「ALL Load」を選択すると、Package 内の波形パターンがすべてメモリにロードされます。

※波形のファイルサイズがメモリの空き容量を超えている場合、「Wave memory free area is too small」と表示されます。

選択された Package に入っている波形パターンを表示

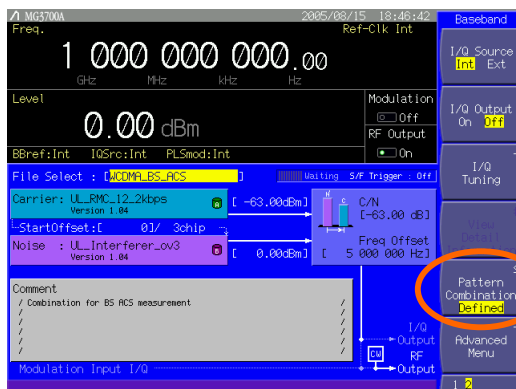


メモリ内の波形パターンから信号を選択して出力

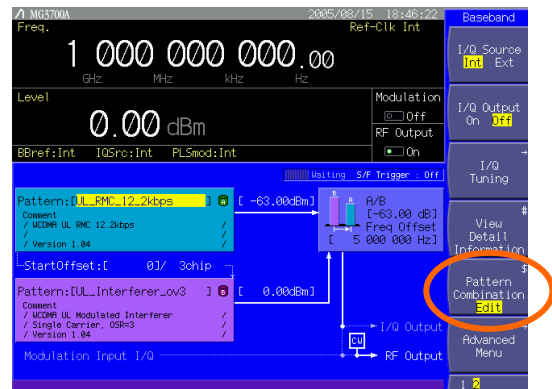
- ・ 本体前面の [Baseband] を押します。



- ・ [More]で2ページを表示し、[F5 : Pattern Combination] で「Defined」にします。
 「Defined」は波形パターンやコンビネーションファイルの選択と信号出力ができます。
 「Edit」はメモリ A/B 別々に波形パターンを選択し、それぞれの信号だけを出力、もしくは2信号を加算して出力することができます。2信号加算はコンビネーションファイルでもおこなえるので、基本的には「Defined」モードでの使用を推奨いたします。



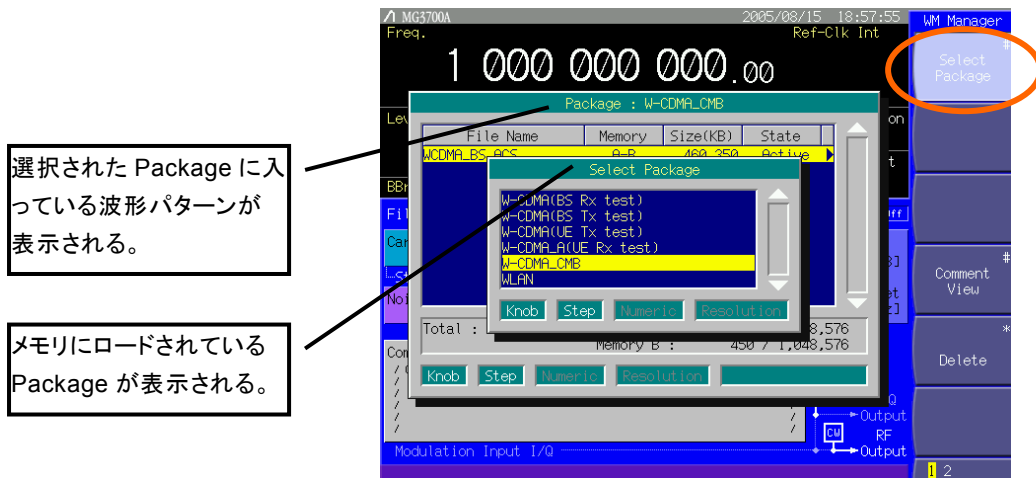
Defined mode



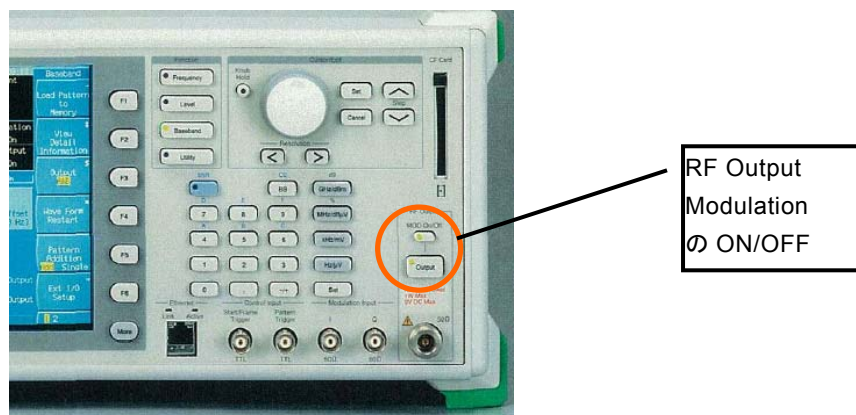
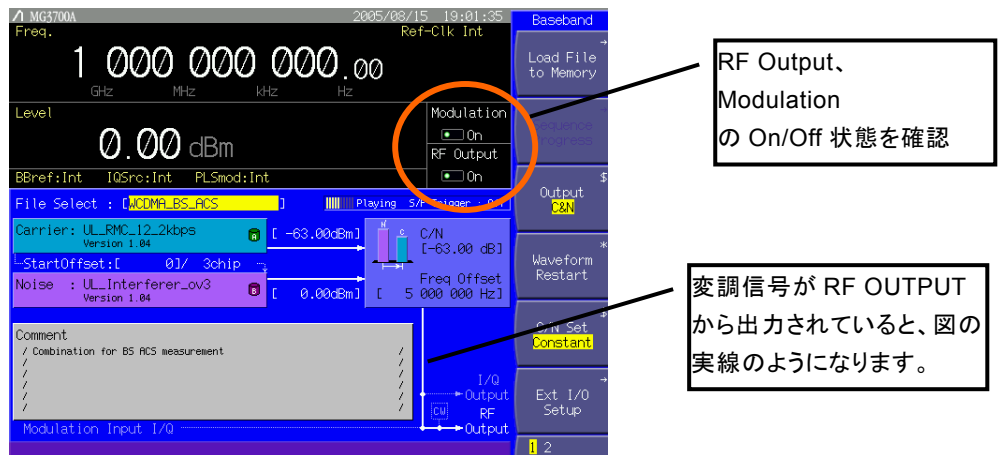
Edit mode

メモリ内の波形パターンから信号を選択して出力

- File Select にカーソルを合わせて[Set]を押します。
- [F1 : Select Package] を押すと、メモリにロードされた Package が表示されます。

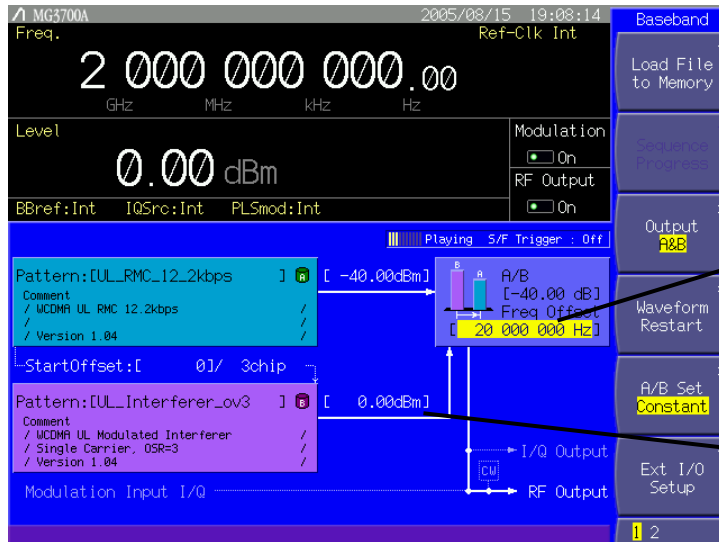


- 出力させたい波形パターンの「Package」⇒「波形パターン」を選択[Set]します。下図のようにメモリ部分に希望の波形パターンが選択されていれば完了です。この状態で **RF Output=On、Modulation=On** であれば希望の変調信号が出力されます。



2 信号加算機能: Edit モードにて希望波と妨害波を出力

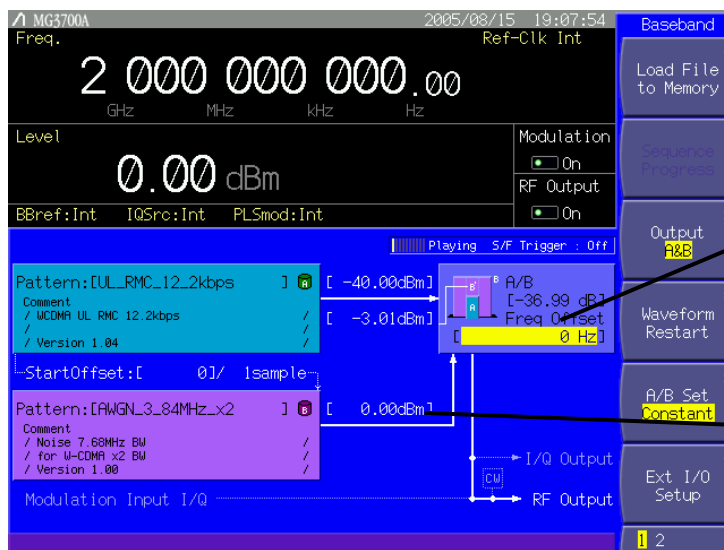
- ・ 本体前面の [Baseband] を押します。
- ・ [F5 : Pattern Combination] で 「Edit」 にします。
- ・ 設定したいメモリ(A or B)にカーソルを合わせて[Set] を押します。
メモリ A には希望波、メモリ B には妨害波を設定します。



周波数オフセットを設定

出力レベルを、A/B それぞれ設定

希望波 + 変調妨害波



周波数オフセットは、通常 0 Hz

出力レベルを、A/B それぞれ設定

希望波 + AWGN

Anritsu

お見積り、ご注文、修理などのお問い合わせは下記まで。記載事項はおことわりなしに変更することがあります。

アンリツ株式会社

<http://www.anritsu.co.jp>

本 社	TEL 046-223-1111	243-8555	神奈川県厚木市恩名1800
第1営業部	046-296-1202	243-0016	神奈川県厚木市田村町8-5
第2営業部	046-296-1203	243-0016	神奈川県厚木市田村町8-5
第3営業部	03-5741-3258	146-0092	東京都大田区下丸子2-27-3
第4営業部	046-296-1205	243-0016	神奈川県厚木市田村町8-5
第4営業部	03-5741-3251	146-0092	東京都大田区下丸子2-27-3
防衛グループ			
北海道支店	011-231-6228	060-0042	札幌市中央区大通西5-8 昭和ビル
東北支店	022-266-6131	980-0811	仙台市青葉区一番町2-3-20 第3日本オフィスビル
関東支社	048-600-5651	330-0081	さいたま市中央区新都心4-1 FSKビル
千葉営業所	043-351-8151	261-0023	千葉市美浜区中瀬1-7-1 住友ケミカルエンジニアリングセンタービル
東関東支店	029-825-2800	300-0034	土浦市港町1-7-23 ホープビル1号館
新潟支店	025-243-4777	950-0916	新潟市米山3-1-63 マルヤマビル
中部支社	052-582-7281	450-0002	名古屋市中村区名駅3-22-4 みどり名古屋ビル
関西支社	06-6391-0111	532-0003	大阪市淀川区宮原4-1-14 住友生命新大阪北ビル
東大阪支店	06-6787-6677	577-0066	東大阪市高井田本通7-7-19 昌利ビル
中国支店	082-263-8501	732-0052	広島市東区光町1-10-19 日本生命光町ビル
四国支店	087-861-3162	760-0055	高松市観光通2-2-15 第2ダイヤビル
九州支店	092-471-7655	812-0016	福岡市博多区博多駅南1-3-11 博多南ビル

計測器の使用法、その他についてのお問い合わせは下記まで。

計測サポートセンター

TEL: 0120-827-221、FAX: 0120-542-425
受付時間/9:00~17:00、月~金曜日(当社休業日を除く)

E-mail: MDVPOST@cc.anritsu.co.jp

●ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

0506

■本製品を国外に持ち出すときは、外国為替および外国貿易法の規定により、日本国政府の輸出許可または役務取引許可が必要となる場合があります。また、米国の輸出管理規則により、日本からの再輸出には米国商務省の許可が必要となる場合がありますので、必ず弊社の営業担当までご連絡ください。

No. MG3700A-J-I-3-(2.00) 公知 2005-8 AKD



古紙配合率100%再生紙を使用しています。